

Leader's TOPICS

気象災害と気候変動

気象予報士 副代表理事 エネルギー部会長 桑原 清



■■▶ スキルアップ講座

「局地的大雨から身を守るには」

10月13日(木)、当会主催の今年度第2回スキルアップ講座で、「局地的大雨から身を守るには」と題してお話しました。今夏は平年より多くの台風上陸で各地に大雨による災害をもたらしましたが、台風や集中豪雨だけでなく、局地的な大雨による災害も増加の印象があるため皆様の関心も高く、17名の方が参加されました。気象については気象庁や自治体から予報、警報や避難に関する情報が提供されますが、それだけでは対処が難しい局地的な気象の急変に対しては自分自身の判断と行動が重要です。自分の命を守るのは自分です。屋外でのイベントなどで、参加者の安全を確保する立場にある人は大きな責任を負っています。

講演では、気象の急変にいち早く気づき、自分の居る場所のリスクを知り、早め早めに避難するという、防災の基本となる3要素について具体的に説明しました。



スキルアップ講座で講演する桑原講師

またテレビ、パソコン、スマートフォン、携帯電話などを用い、手軽に気象情報を得る方法もご紹介しました。会場からは、温暖化と異常気象の関係についての質問がありました。地球規模で100年のスケールで進行する温暖化と、ピンポイントで短時間に起きる気象災害とを並列に比較するのは困難ですが、温暖化が気象災害の背景として影響している可能性はあります。また「近年、住居には適さない土地を開発して宅地としていることが自然災害に対する脆弱性を増している。」とのご指摘がありました、全く同意見です。

■■▶ 県政モニターOB会

「気候変動・異常気象・自然災害」

7月20日(水)、神奈川県政モニターOB会の皆さん30名程に「気候変動・異常気象・自然災害」と題していくつかの話題をお話しました。

最初にIPCC第5次評価報告書を中心に気候変動のお話し、人類がこのまま温室効果ガスの排出を続けた場合の2100年までの気温上昇のシミュレーションの映像もお見せしました。次に、温暖化に関連して、気候変動、気候変化、異常気象、極端現象などの話題をお話し、天気予報に用いられている気象モデルと数値予報についてご紹介しました。更に、温室効果ガス以外に気候変化の原因となる大陸移動、火山活動、太陽活動、ミランコビッチサイクルなどをご紹介しました。最後に、世界が一致して取り組む課題として「持続可能な開発目標」についてお話しました。